

『しきぶとんさん かけぶとんさん』



まくらさん』

たかの ふみこ さく え ふういんかんしょてん
高野 文子/作・絵 福音館書店



ねむるまえに しきぶとんさん かけぶとんさん まくらさんにおねがいします。よなかにおしっこができませんように。あさまであったかくねむれますように。おっかない ゆめを みませんように。さあ、これであんしんです。おやすみなさい。

『くらやみやミー』



イ・ヨンリム/さく たかはし まさこ/やく
びーえるしゅっぱん
BL出版



よいこはねむりにつくじかん。ほら、くらやみやミーがでてくるよ。ヤミーはちぢんだりおおきくのびたりしながらまちのひとびとのところへやってきます。あなたのそばにもヤミーがいるかもしれないよ。

『紳士とオバケ氏』



たかどの ほうこ/作 飯野 和好/絵
フレーベル館 913



まじめに規則正しい生活を送るマジノ・マジコ氏。ある日、かぜをひいたマジコ氏は夜中の十二時に目をさました。するとそこには、マジコ氏にそっくりなオバケ氏がいたのです。マジコ氏とオバケ氏のふしぎな交流が始まり、マジコ氏の生活は少しずつ変わりはじめます。

『寝るのが楽しくなる 睡眠のひみつ』

ヴィッキー・ウッドゲート/文と絵
やまざき まさひろ さく そうげんしゃ
山崎 正浩/ほん訳 創元社 491



私たちは、食べたり飲んだりすると同じように眠らなければなりません。あなたの毎日の睡眠は体の調子を整え、成長させるよい睡眠になっているのでしょうか？睡眠についていろいろな角度から考えてみましょう。



ようこそ



『トムは真夜中の庭で』

フリパ・ピアス/作 高杉 一郎/訳
いわなみしよてん
岩波書店 933



夏休みにおばさんの家にあずけられたトムは、真夜中に大時計が十三時をうつのを聞きました。その音にさそわれて裏庭へのドアを開けると、そこには昼間にはなかったすてきな庭園が広がっていたのです。トムはその庭園でハティという女の子と出会い、夜ごと楽しい時間をすごします。

『にだんべっど』



さいとう りん さく
斉藤 倫・うきまる/作
いがらし だいすけ え しょうぼう
五十嵐 大介/絵 あかね書房

いつもにだんべっどのうえにはおにいちゃん、したにはわたしがねます。わたしもうえでねたいけど、おにいちゃんはおうえはとってもあぶないといひます。そしてあるひ、てんじょうのもようがゆうれいになって、わたしたちはゆうれいのにいたのです。

『カイとティム よるのぼうけん』

いしい むつみ さく ささめや ゆき/絵
アリス館 9131



六さいになったカイくんはきょうからひとりであることにしました。すこしこわくてねむれないでいるとティムという妖精があらわれました。カイくんとティムはジュラ紀のせかいにまよいこみふしぎなぼうけんがはじまります。



『コンビニ好きな虫のふしぎ』

もりぐち みつる ぶん え
盛口 満/文・絵
少年写真新聞社 486



夜の明かりに昆虫がたくさん集まっているのを見たことはありませんか？昆虫の中には、明かりに集まる習性があるものが多いそうです。どんな昆虫が集まってくるのか、沖縄島の北部、やんばるのコンビニで調べてみました。



